



## 園長先生からのお知らせ ～ その5～

令和3年5月24日  
大阪狭山市立半田幼稚園

### ～異年齢保育の良さを活かす保育～

爽やかな5月のはずなのに・・・今年は早くも梅雨入り、雨の日は戸外遊びが出来なくなります。先生達が相談して、3クラスで一緒に「リズムあそびをしよう！」と子ども達を誘ってくれました。ホールには一人一人に椅子を用意し、間隔も開けて座れるように配置しています。真ん中は出来るだけ広く開けて、十分な空間があります。窓も双方を開けて換気も行ってコロナ対策に配慮しうえでさあ、いよいよ、はじまりで～す！心地よいピアノのリズムがホールいっぱいに流れています。今回は、20日（木）にしました、「リズムあそび」の様子をお伝えします。

3年保育では、同年齢の関わりと異年齢の関わりの両方を大切にしていますが、異年齢保育を通してお互いにつながり、認め合い、高め合う集団づくりを目指しています。子ども達のいきいきとした姿に、いろんな学びがあります。お母さまも子ども心を想像してみてくださいね。では、ほんの一部ですが写真と共にお伝えします。

### ひよこ・ぱんだ・ぞう、3クラスが一緒に活動しています！



← うさぎさんになって  
両腕をうさぎの耳にして、両足を揃えてぴょんぴょん…と跳ねます。年長が見本を見せてくれて、年中、年少と続きましたが、年少児もご覧の通り元気いっぱい表現できましたよ。

おうまさんになって →  
はじめは両手両足をついてのおうまさんになりましたが、次は写真のように後ろ足をのばして、つま先に力を入れて歩きます。年長児は、こんなきつい体勢を難なくやっています。これまでの積み重ねですね。



← できないときは、手伝うよ！  
いろんな動き（うさぎ、うま、とんぼかめ、きんぎょなど）をする中で、初めての年少児には、年中や年長児が歩み寄って「こうすんねんで。」と優しく手取り足取り教えてくれます。お兄ちゃん、お姉ちゃんは本当に頼りになります！